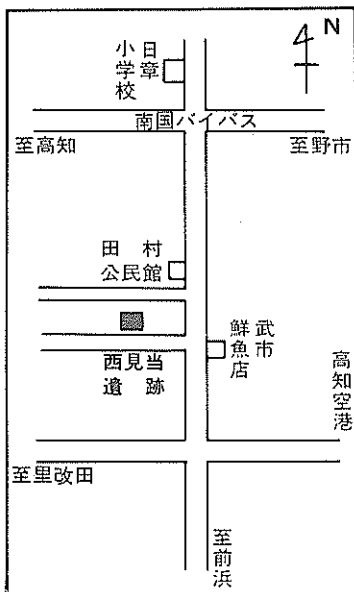


## 史跡・文化財めぐり⑪（西見当遺跡）



田村の西見当で発見された弥生時代前期（約 2,200年前）の住居跡「西見当遺跡」。

先月18日から1週間にわたり、高知女子大の岡本健児教授らによって発掘調査が行われた。炊事場や作業場、貯蔵庫と思われるところから、石ふ、ツボ、浅バチなどが多数発見され、古代の稲作を探る貴重な調査となった。

市では、これら出土品の分析がすむ7月ごろには展示会を開こうと予定しています。

広報 **なんこく**

**3/15** 1976 No.214

編集・発行／南国市広報委員会